

環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）
清水行政局 建設環境室

〈ごみ分別すれば資源〉

年末のし尿くみ取り

年末までにし尿のくみ取りを希望される方は、11月28日（火）までにし尿収集業者へお申し込みください。11月28日（火）を過ぎると、年末までにくみ取りできないことがあります。12月29日（金）から令和6年（2024年）1月8日（月・祝）までの間、し尿収集業者は休業します。

コンポストの貸与制度で 生ごみを減らそう

●コンポスト（生ごみ処理容器）とは／畑などに置き、生ごみを土や落ち葉と混ぜて発酵させ、堆肥を作る容器です。生ごみを堆肥にすることでごみを減らすことができます。

●対象者／コンポスト容器の有効活用、維持管理ができ、後日町からの簡単なアンケートに答えられる方

●貸出数／1世帯、または1事業所に2基まで

※サイズ／Φ60×H66cm

●その他／環境衛生課（吉備庁舎）または清水行政局建設環境室まで直接受け取りに来てください。

コンポストの無料貸与制度を利用して、おおむね1年を経過した方にアンケート調査を実施しました。



コンポスト 利用者の声

引いた草はそのままコンポストに入れることができるので便利です。山椒やキウイさんしやうを育てているので、堆肥として利用しています。

ごみ出しの袋が軽くなったのが嬉しいです。コンポスト内のごみの量が減っていき、堆肥になっていくのが楽しみです。

生ごみのほとんどをコンポストに入れているので、燃えるごみを出す回数が減りました。市販の高い肥料を買わずにいい野菜が作れるのが嬉しいです。



リユース子ども服 バザーの開催

町内の保育所と子育て支援センターを通じ、保護者の皆さまのご協力を得て集まった子ども用古着のバザーを行います。

- 日時／11月19日（日）10時～15時
- 場所／ありだがわ楽市 ええもん市（有田中央高等学校）
- 協力金／1袋100円（詰め放題）

家庭から出る 燃えるごみの収集量

令和5年（2023年）8月／約312トン
前月から約27トンの増加

最近よく“SDGs（エス・ディー・ジーズ）”という言葉を目にします。これは国連が定めた「持続可能な開発目標」の呼び名です。ごく簡単に言うと「みんなが幸せで快適な生活を送れるような未来を作るための目標」でしょうか。

私たち生活者が直接SDGsに取り組める活動の一つがごみの減量化です。例えば、リユース服を選ぶことやコンポストを利用して生ごみの量を減らすこともSDGs達成に向けた大切な取り組みです。

より良い地球の未来のためにごみを減らしましょう！